

平成25年4月26日
国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

ゴールデンウィーク前に安全点検を実施!!

1. 内 容

水辺の利用が増えると予想されるゴールデンウィークを前に、揖斐川上流域の揖斐川町、本巣市における国土交通省の直轄施設169箇所のうち、一般利用が多いと想定する10施設において重点的な安全点検を行いました。

点検の結果、老朽化や積雪等の影響で一部の防護柵や手すり等に変状が見られたことから、応急処置や注意喚起の看板を設置し、順次対策を検討していきます。

揖斐川上流は急流で天候等により溪流の状況が大きく変化しますので、利用の際は、利用者自らも十分安全確認を行っていただきますようお願いいたします。

2. 実施概要

点 検 日 平成25年4月17日(水)・25日(木)

点検箇所 揖斐川町坂内川上「ナンノ谷第2砂防堰堤」外5箇所
本巣市根尾下大須「大須床固工」外3箇所

実 施 者 越美山系砂防事務所職員(延べ6人)

3. 解禁指定

なし

5. 配布先

岐阜県政記者クラブ
中日新聞揖斐川通信部・北方通信部
岐阜新聞揖斐支局・本巣支局
建通新聞

(問い合わせ先)

越美山系砂防事務所	副所長	大塚 康司	TEL 0585-22-2161
	工務課	柘植 貢	FAX 0585-22-6971

【安全利用点検の趣旨】

砂防設備を整備する地域は、優れた景観に恵まれている溪流等が多く、水と緑豊かな貴重な空間であることから、レクリエーション活動等の場として多くの人々に利用されている。また、砂防事業においては、地域の状況に応じて、親水護岸等の整備を行っており、砂防設備の一般利用者が増加するとともに利用形態も多様化してきている。

そのなかで、砂防設備の一般利用者には、自己責任による安全確保に心がけていただくことが重要であるが、砂防設備管理者として、従来より設備管理の観点から砂防設備の点検に努めているところであるが、今回、砂防設備の利用者の立場での安全性確保という視点にて砂防設備の点検を実施するものである。

砂防設備の安全利用点検の実施状況

(別紙)

砂防施設に異常がないか、注意看板や柵などの破損やぐらつきがないか等点検しました。
一部、注意表示がはがれるなどしておりましたので、早急に対策予定です。



(ナンノ谷第2砂防堰堤: 揖斐川町坂内川上)



(貝月谷溪流保全工: 揖斐川町久瀬日坂)



(大須床固工群: 本巢市根尾下大須)



(鷲津谷第1砂防堰堤: 本巢市根尾神所)